

京都大学附属病院を受診された患者様並びに京都大学の研究に試料を提供いただいた皆様へ

本学では他の研究機関で行われる臨床研究のため、本学に保管されている試料、情報を提供しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、試料や診療情報等を研究目的に提供されることを希望されない場合は、下記の申し出先・問合せ先にご連絡ください。提供を拒否されても不利益を被ることはありません。

1 研究課題名	日本産科婦人科内視鏡学会における手術および合併症登録
2 研究責任者の氏名と所属研究機関の名称	研究責任者：鳥取大学医学部産婦人科 教授・谷口文紀 日本産科婦人科内視鏡学会 調査普及委員会
3 研究期間	承認日から 2029 年 3 月 31 日まで
4 共同研究機関等の名称と各施設の責任者の氏名	【既存試料・情報の提供のみを行う施設】 京都大学医学部附属病院 産科婦人科 日本産科婦人科内視鏡学会における手術および合併症登録参加施設 https://www.jsergo.jp/dev/wp-content/themes/jsrgoe/pdf/system/enquete/responding_facility_20260114.pdf
5 承認した倫理審査委員会と研究機関の長の許可	鳥取大学医学部倫理審査委員会の承認を得ております。
6 研究の目的と意義	日本全国の産婦人科内視鏡下手術の現状の把握および適正な医療水準を維持するために全国調査を行うことで医療の質の向上に役立て、患者さんに最善の医療を提供することを目指すプロジェクトです。本研究で集められたデータを分析することで、本邦での産婦人科内視鏡下手術の現状を明らかにすることができます。手術にともなうリスクを理解した上で、患者さんやご家族とともに手術・治療の方針を決定することができるようになります。加えて、さまざまな研究と連携して運営することで、臨床現場がさらに充実した医療を提供できるようとりくむ手 助けをすることができます。
7 対象となる試料・情報の取得期間等	2019 年 1 月 1 日から 2028 年 12 月 31 日までの間に、京都大学医学部附属病院 産科婦人科で内視鏡下手術（腹腔鏡、子宮鏡、卵管鏡、ロボット支援下腹腔鏡）を施行された方
8 試料・情報の提供予定日	2026 年 10 月 1 日より 2029 年 12 月 31 日まで（予定）
9 研究の方法と提供する試料や情報の項目	以下に示す項目について、対象の方の診療録よりデータを抽出して登録を行う。 （登録される項目）病名、手術名、手術時間、出血量、入院期間、血液検査、病理検査、合併症に関する情報等

10 試料・情報の他研究機関への提供およびその提供方法について	特定の関係者以外がアクセスできない状態のもとで、個人を特定できない形式でデータ提供を行います。また、データの解析結果は、個人が特定できない形式で日本産科婦人科内視鏡学会、その他の学会で発表されます。日本産科婦人科内視鏡学会にて承認された臨床研究において、データベース上のデータを新しい解析に用いることがあります(データの2次利用)。
11 外国への提供の有無 (当該外国名、個人情報保護制度、受領者が講ずる個人情報保護に関する措置)	☐ 有 ☒ 無 (有の場合は、さらに情報も記載)
12 提供機関の長の氏名	京都大学医学部附属病院 高折 晃史
13 試料・情報の管理・提供責任者の氏名	京都大学医学部附属病院 産科婦人科 教授 万代 昌紀
14 試料・情報の提供の辞退に関するお申し出先・お問合せ先	郵送先: 〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町 54 京都大学医学部附属病院 相談支援センター 電話: 075-751-3269 Email: ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp
15 備考・その他 (参照 URL 等)	JSGOE-registration-optout-document-202606.pdf